

2025年12月期 第2四半期 決算説明会 質疑応答要約

2025年8月14日に開催した2025年12月期 第2四半期 決算説明会の質疑応答要約について、下記のとおりお知らせいたします。

記

**Q：ゲームの新規案件の獲得タイミングはいつごろを想定されていますか？
すぐに実現する可能性はありますか？**

A：足許ではタイトル獲得におけるコンバージョンのペースが落ち着いているというのが実態でございます。2～3年前では毎年3～4本、さらに前では年間10本の獲得を目指しますと申し上げておりましたが、現在のゲーム市場においてはそういった状況にはないと考えておりますので、ペースとしては1年半～2年に1案件、非常に良いものが獲得できればというような吟味の仕方に落ち着いております。

繰り返しになりますが、案件ソーシングの段階で上がってくるタイトルの本数が激減しているというよりは、デューデリジェンスの際に我々が設定する投資基準に見合うかどうかという要因があり、案件ソーシングの件数は多いものの、タイトル獲得までの決断に至っていないという状況でございます。

そのため、はっきりとした獲得時期は申し上げられないですが、2023年の第4四半期に大きな新規タイトルを獲得しておりますので、市場を見てそろそろ獲得が決まっても良いタイムラインかと考えております。

もう一つの要因としては、獲得実現に際し事業単位・企業単位という案件が増えており、こちらでもまたデューデリジェンスの範囲が広がるため、動きが重たくなるのは致し方ない部分かと考えております。ご期待に沿わないM&Aをしてもクライアント様にも株主の皆様にもご説明がつかず慎重を期している面もございますので、ご理解をいただけますと幸いです。

Q：Jリーグはどのような規模感でどういふことをされる考えがあるか教えて下さい。

A：Jリーグ様の公式サービスとなりますので具体的なことをお答えできるフェーズにはございませんが、今まで以上にマネタイズないし事業規模にそれぞれ大きな自信をもってお出しするものになります。

これまでのKPIやユーザー様から賜ったフィードバックを知見に必要な改善を施していることに加えて、Jリーグ様のタイトルを開発・運営させていただくので、Jリーグ様のサポーターの皆様からもご興味をもっていただけるのではないかという期待をしております。そのため、集客面においても内部構造的にもこれまで以上にそれぞれ大きな期待を持って送り出そうと考えております。

ご存知のように、弊社はそこまで大きい会社ではございませんのでインパクトはそれなりに期待できるのではないかなと考えております。

タイトルの内容やどういふことを展開するつもりなのかは近日中に別途ご説明する機会があるかと思っておりますのでそちらをお待ちいただければと思います。「Jリーグがある生活をもっと豊かに」をブランドプロミスとしてJリーグ様とお話ししておりますので、試合そのものや試合がない日も楽しくなるような顧客接点を作る、そこにトレーディングカードというジャンルは非常に親和性があると考えております。ソーシャルゲームではなく、より新しい体験のトレーディングカードとファンタジースポーツとプラスアルファをご提示できると思っておりますのでご期待いただければと考えております。

質疑応答要約は以上です。

なお、決算説明会動画も公開しておりますので、以下のURLよりご覧ください。

<https://youtu.be/0Z5tptFUgwg>

本資料において提供される情報は、いわゆる「見通し情報」を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本資料に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

【本件に関する問い合わせ先】

株式会社マイネット IR担当

お問合せフォーム：<https://mynet.co.jp/ir/contact>